

市立奈良病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床試験を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	骨盤・下肢動静脈瘻(AVFs)を合併した腸骨静脈流出路障害の全国調査
当院の研究責任者	所 属：画像診断・IVR 科 責任者：穴井 洋
他の研究機関および各施設の研究責任者	■大阪医科薬科大学 放射線診断学教室 研究責任者：大須賀 慶悟 ■横浜市立大学附属市民総合医療センター 心臓血管センター外科 研究責任者：小林 由幸 ■奈良県立医科大学附属病院 放射線・核医学科 研究責任者：茶之木 悠登 ■大阪大学医学部附属病院 放射線診断・IVR 科 研究責任者：小野 祐介 ■横浜南共済病院 心臓血管外科 研究責任者：孟 真 ■北海道情報大学 医療情報学部 研究責任者：西部 俊哉
本研究の目的	本研究の目的は、腸骨静脈流出路障害（iliac venous outflow obstruction）を有する患者のうち、動静脈瘻（arteriovenous fistula / AVF）を合併する症例について全国規模で症例を集積し、その臨床像、診断過程、画像所見、治療内容および転帰を明らかにすることです。特に、①本病態の臨床的特徴、②診断に有用な所見、③腸骨静脈再建や塞栓治療を含む治療戦略の実態、④症状改善や予後との関連、を明らかにし、将来的な診断指針および治療戦略確立の基盤となる知見を得ることを目的としています。
調査データの該当期間	2000 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日
本研究の対象及び方法 （使用する試料等）	腸骨静脈流出路障害に AVFs を合併したと診断された患者様 患者基本情報、画像診断、治療方法、経過観察などのデータを収集します
試料・情報の 他の機関への提供	あり
個人情報の取り扱い	個人情報他他の機関への提供はしません。 研究対象者の個人情報 が院外に漏れないよう十分に配慮しています。

本研究の資金源 (利益相反)	日本静脈学会
お問い合わせ先	TEL : 0742-24-1252 担当者 : 画像診断・IVR 科 穴井 洋
備 考	